《17C ～音楽の寓意～フェルメールに基づく》2017年

《BIAS》2019年

《Clumsy heart》2018年

鎧（よろい）と人間をテーマに現代性や人間性を問いかける美術作家、野口哲哉（1980年- ）。多様な文化や感情が混ざり合うユニークな世界観は、国内外の幅広い層に支持されています。本展では、鎧をまとう人々の彫刻や絵画など、初期からの代表作と新作を加えた約180点で、野口の幅広い思考と精緻な作品に込められた優しさと悲しさ、人間への好奇心に溢れる世界を紹介します。

¥ 1,000円（学生800円）

※中学生以下無料

※身体障害者、精神障害者保健福祉、療育の各手帳所持者および付き添いの人（1人）は入場無料
入館の際に手帳を提示してください（ミライロID可）。

会期中のイベント

◆アーティスト・トーク 「野口哲哉、自作を語る」

時 ①9月18日㈯ ②10月9日㈯ 13時30分～15時

場 中央図書館3階大会議室

内 鎧をまとう人々。彼らは誰？ 一目見れば注目せずにはいられない、そんな作品に込められた思いを、作家ご本人に語っていただきます。

講 野口哲哉氏ほか 定 各日90人（先着順）

申 ①は9月1日㈬の12時から、②は9月22日㈬の12時から電話（23-1636）で美術館へ。

◆ワークショップ 「デコレーションかぶと」

時 10月24日㈰ ①小学1～3年生の部…10時～11時30分 ②小学4～6年生の部…13時～16時

場 美術館研修室

内 かっこよく！おしゃれに！自分の好きな飾りや色でオリジナルかぶとを作ってかぶろう。

講 山口百子氏（美術家） 定 各12人 ※申込多数の場合は抽選とし、結果は全員にハガキで連絡します。

¥ 300円

申 10月11日㈪（必着）までに、往復ハガキの往信用裏面にイベント名（時間帯①、②を明記）、参加者氏名（フリガナ）、学年、年齢、性別、保護者氏名、住所、電話番号を、返信用表面に郵便番号、住所、氏名を記入して、「野口展WS係」（〒448-0852 住吉町4-5）へ。

※1人または1グループにつき1通のみ有効

◆学芸員によるミニトーク

時 9月22日㈬・30日㈭、10月8日㈮・12日㈫・23日㈯、11月4日㈭ 各日14時から10分程度

場 美術館1階ロビー ※要展覧会チケット

this is not a samurai

NOGUCHI TETSUYA

in Kariya City Art Museum

《WOODEN HORSE》2020年 高松市美術館蔵

THIS IS NOT A SAMURAI

2021.9.18㈯-11.7㈰ 野口哲哉 展

休館日 月曜(9月20日は開館)、9月21日㈫

開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)

場 美術館 問 美術館(☎23-1636)